

製品名: XPD ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02779**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.11mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 87 kDa; Observed MW: 80 kDa

抗原情報

遺伝子名	ERCC2
別名	BTF2 p80; COFS2; CXPB; EM9; ERCC2; MAG; TFIIH p80; TTD; XPD; XPDC
遺伝子 ID	2068
SwissProt ID	P18074
免疫原	ヒト XPD の合成ペプチド

背景

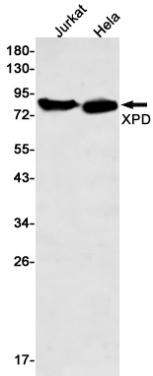
ATP 依存性 5'-3' DNA ヘリカーゼ。コア TFIIH 基本転写因子の構成要素。損傷部位周辺の DNA を解読することで DNA のヌクレオチド

ド除去修復 (NER) に関与する。また、CDK7、サイクリン H、MAT1 からなる CDK 活性化キナーゼ (CAK) 複合体をコア TFIIH 複合体に固定することで、RNA ポリメラーゼ II による RNA 転写に関与する。ビタミン D 受容体の活性調節にも関与する。

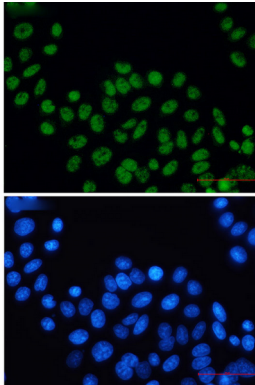
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



XPД 抗体を使用した、Jurkat、Hela 溶解物中の XPД のウェスタン ブロット分析。



XPД 抗体と DAPI (青) を用いた Hela 細胞中の XPД (緑) の免疫細胞化学分析